

2026年 5月 11日

報道関係者 各位

舞台ファーム「美里グリーンベース」隣接圃場
日本最大級の営農型太陽光発電設備にて
本格営農を開始
竣工後、初めてとなる「田植え」を5月11日（火）開始

株式会社舞台ファーム（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：針生 信夫）は、2026年3月に竣工した「営農型太陽光発電設備」下の水田において、2026年5月11日（火）より田植えを開始し、本格的に営農を開始することをお知らせいたします。

竣工後初めてとなる田植えとなりますので、是非ご取材くださいますようお願い致します。

<田植えの実施概要>

- 実施場所： 宮城県美里町中塚地区(美里グリーンベース隣接)
- 規模： 約3.9ha
- 田植え： 2026年5月11日（月）を予定
- 作物： 水稻（品種名「にじのきらめき」）
- 実施者： 農事組合法人中塚(なかぞね)ファーム・株式会社舞台ファーム



<田植え実施圃場>

■本取り組みの背景

当社ではこれまで、日本最大級の植物工場「美里グリーンベース」をはじめ、農業の大規模化および自動化を通じた持続可能な農業経営に取り組んでまいりました。

近年、農業分野においては、担い手不足や耕作放棄地の増加、エネルギーコスト、資材高騰など、多くの課題が顕在化しています。中東情勢の悪化により、さらにこれらの課題が加速化しています。

こうした中、営農型太陽光発電は、農地上で創出した電力を自らの農業生産に活用することで、エネル

ギーコストに依存しない持続可能な農業経営を実現する手法として注目されています。

当社は本施設を「農業とエネルギーを融合した電力一体型農業モデル」と位置付け、全国展開を視野に取り組んでいきます。

舞台ファームは、これからも「未来の美味しいを共に創る。」というミッションのもと、持続可能な食料供給と地域社会への価値提供に取り組んでいきます。

【株式会社舞台ファーム 概要】

- 所在地： 宮城県仙台市若林区日辺字田中11番地
- 設立： 2003年7月
- 資本金： 5,000万円
- 代表者： 代表取締役社長 針生 信夫
- 業務内容： 野菜・米の生産・販売、生食用カット野菜などの加工・販売
実践型農業コンサルティング、電力関連事業 など

【美里グリーンベース 概要】

- 施設名： 舞台ファーム「美里グリーンベース」
- 所在地： 宮城県遠田郡美里町中塚字新上戸東36番地
- 面積： 敷地75,550㎡、建屋51,364㎡（うち栽培エリア44,605㎡）
- 生産能力： レタス類 1日当たり約4万株～5万株
- 竣工日： 2021年8月10日

【営農型太陽光発電設備 概要】

- 事業主体： 株式会社舞台ファーム
- 取組面積： 約3.9ha（約39,000㎡） 遮光率27.9%
- 発電規模： 交流出力（AC）1,500kW / 直流パネル総容量 2,474kW
モジュール：620W両面発電型3,990枚 PCS：100kW 15台
- 竣工日： 2026年2月19日

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社舞台ファーム 西古

TEL: 022-289-6768 e-mail: saiko_b@butaifarm.com